

愛知県のクーリングシェルターに 関する取り組み

愛知県環境局地球温暖化対策課

(2024年8月7日 第12回気候変動適応中部広域協議会@オンライン)

次第

- 1 指定状況、課題等に関する調査
- 2 市町村担当者向け研修会の開催
- 3 その他の取組

1 指定状況、課題等に関する調査

○第1回市町村調査(2024年4月)

県内全54市町村を対象に市町村の熱中症対策にかかる所管部局、指定状況、課題に関する調査を実施

⇒検討中や未着手と回答した市町村が8割以上(所管部局未定を含む)

○以降、1ヶ月に1回のペースでシェルターの指定状況調査を実施

⇒都度、とりまとめ結果を市町村へ情報提供

2 市町村担当者向け研修会の開催

○愛知県熱中症対策市町村担当者研修会の開催

市町村調査の結果をうけ、2024年5月に市町村熱中症対策担当者向けの研修会を実施

⇒48市町村、約90名の市町村担当者が参加

【愛知県熱中症対策市町村担当者研修会 議事】

(1)熱中症対策の推進のための法制度等について

(環境省中部環境事務所、独立行政法人環境再生保全機構)

(2)愛知県の熱中症対策について(愛知県)

(3)クーリングシェルター指定事例の発表(県内2市)

(4)市町村間での情報交換



2 市町村担当者向け研修会の開催

○クーリングシェルター指定事例の発表

クーリングシェルターの指定に**先進的に取り組む県内2市からの事例発表**を実施

【工夫したこと】

市町村調査等で県に寄せられた疑問点を発表に組み込んでもらった。

- ・指定済み(指定予定)の施設の概要
- ・公共施設指定の流れ(特に、**他部局や指定管理施設との調整方法**など)
- ・民間施設指定の流れ(特に、**募集手法や国の協定書例からの変更点**など)
- ・指定施設に課した条件等について(特に、**市独自の上乗せ条件**など)
- ・**財源の確保**について
- ・指定にあたり苦勞したこと
- ・他市町村へのアドバイス



2 市町村担当者向け研修会の開催

○市町村間での情報交換

近隣市町村ごと12名程度のグループに分かれ、進捗状況や困りごとなどを自由に共有する時間を設けた(約30分)

【参加者からの反応】

「他市町村の庁内連携や今後の方向性について情報を得ることができ良かったです。」

「他市町村が取り組みの中で重視した点や苦戦した点など生の声を聞くことができ参考になりました。」



○研修後、各市町村の担当部局連絡先・取り組み状況を市町村へ展開

3 その他の取組

○県ウェブページでのシェルター指定状況の公表

⇒54市町村中35市町村で指定済(2024年7月8日現在)

○市町村向け各種会議での情報提供や取組推進の依頼

○指定可能な民間施設等に関する情報提供

⇒大型商業施設など、県内に複数店舗を有する民間企業とあらかじめ指定条件、対象店舗、協定書等を調整のうえ、市町村に情報提供
民間企業には各市町村の担当者連絡先や民間施設の募集状況などの情報を提供





ご清聴ありがとうございました。